

◆統括委員会（敬称略，50音順）

役割	氏名	所属	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論		本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属		本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事		本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事	
委員長	針谷正祥	東京女子医科大学	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働省難治性疾患等政策研究事業 難治性血管炎に関する研究調査、AMED難治性血管炎診療のCQ解決のための多層的研究班	無		有	東京女子医科大学の学生に、血管炎含めた膠原病の教育をしている
委員	渥美達也 （APS ワーキンググループ長）	北海道大学大学院医学研究院	有	リウマチ学、血栓止血学	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、日本血栓止血学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）自己免疫疾患に関する調査研究班	有	抗リン脂質抗体症候群の予後に関する観察研究	有	北海道大学大学院医学院および医学部学生に対する教育
	天野宏一 （EGPA ワーキンググループ長）	埼玉医科大学総合医療センターリウマチ・膠原病内科	有	臨床リウマチ学（1987年～現在、リウマチ性疾患全般の診療と臨床研究）	有	日本内科学会（1983年～現在）、日本リウマチ学会（1984年～現在）、日本臨床免疫学会（1984年～現在）、日本臨床リウマチ学会（2017年～現在）、厚生労働省難治性血管炎調査研究班（2003年～現在）	有	血管炎症候群に対する分子標的薬の有用性に関する臨床研究、原発性血管炎における症例集積研究	有	埼玉医科大学4年生の系統講義の免疫ユニットの中の、血管炎症候群の講義を担当
	要 伸也 （PAN ワーキンググループ長）	杏林大学医学部腎臓・リウマチ膠原病内科	有	腎臓学、リウマチ学	有	日本腎臓学会、日本リウマチ学会	無		無	
	高橋 啓	東邦大学医療センター大橋病院	有	病理診断学	有	日本病理学会、難治性血管炎に関する調査研究班	有	APS、EGPA、PAN、MRA 生検例の病理診断	有	医学部学生、大学院生を対象とした血管炎症候群概論、分類講義
	田村直人 （MRA/RV ワーキンググループ長）	順天堂大学医学部膠原病内科	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、日本臨床免疫学会、日本臨床リウマチ学会	有	悪性関節リウマチの臨床的後方視的観察研究、ANCA関連血管炎に対するトシリズマブの医師主導治験、ANCA 関連血管炎の関連遺伝子研究、重症型 ANCA 関連血管炎に対する血漿交換療法の臨床研究	有	医学部系統講義「全身性血管炎」「関節リウマチ」、大学院博士課程講義「関節リウマチ」、大学院修士課程講義「自己免疫疾患」

	長坂憲治	青梅市立総合病院 東京医科歯科大学 非常勤講師	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会 厚生省難治性血管炎に 関する調査研究班 AMED 難治性血管炎診療の CQ 解決のための多層的 研究班	無		無
--	------	-------------------------------	---	-------	---	---	---	--	---

◆ワーキンググループ

●APS (敬称略, 50 音順, * : WG 長)

氏名	所属	推薦学会	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			有	本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	有	本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	有	本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	有	本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事
渥美達也*	北海道大学大学院医学研究院	日本血栓止血学会 日本リウマチ学会	有	リウマチ学、血栓止血学	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、日本血栓止血学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）自己免疫疾患に関する調査研究班	有	抗リン脂質抗体症候群の予後に関する観察研究	有	北海道大学大学院医学院および医学部学生に対する教育
奥 健志	北海道大学病院内科 II	日本血栓止血学会 日本リウマチ学会	有	2005 年以来、抗リン脂質抗体症候群の臨床と研究を専門としている	有	2004 年以来、日本リウマチ学会および日本血栓止血学会に所属している	有	2005 年以来、抗リン脂質抗体症候群の臨床・基礎研究に従事している	有	2009 年以来、抗リン脂質抗体症候群の臨床に関する教育に従事している
勝又康弘	東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座		有	リウマチ学	有	日本内科学会、日本リウマチ学会、日本免疫学会、日本臨床免疫学会、難治性血管炎に関する調査研究班、AMED 難治性血管炎診療の CQ 解決のための多層的研究	有	ANCA 関連血管炎のバイオマーカーの探索的研究、ANCA 測定試薬の比較に関する多施設共同研究、小型血管炎における ANCA 検査の 2017 年国際合意の改訂を検証するための多施設共同前向き研究、日本人 ANCA 関連血管炎患者の健康関連 QOL についての検討	有	医学部 4 年生を対象とした講義「全身性エリテマトーデス (SLE) と抗リン脂質抗体症候群 (APS)」
加藤 将	北海道大学病院内科 II		有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会	有	抗リン脂質抗体症候群の臨床像、病態に関する研究	有	医学生を対象とした学内講義
難波大夫	名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学		有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会	無		有	名古屋市立大学医学部生血管炎、抗リン脂質抗体症候群の講義
村川洋子	島根大学医学部難病総合治療センター		有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、日本臨床免疫学会、日本臨床リウマチ学会	有	ANCA 関連血管炎の年齢層別臨床的検討、厚生労働省研究班協力者	有	医学部 4 年チュートリアル講義、5 年 6 年臨床実習、研修医・専攻医の教育、

							として参加 (抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法のコホート研究, AAV 遺伝子解析研究, 巨細胞性動脈炎の大型血管病変)	教育講演等
--	--	--	--	--	--	--	---	-------

●EGPA (敬称略, 50 音順, * : WG 長)

氏名	所属	推薦学会	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			有	本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	有	本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	有	本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	有	本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事
天野宏一 *	埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科	日本リウマチ学会	有	臨床リウマチ学 (1987 年～現在、リウマチ性疾患全般の診療と臨床研究)	有	日本内科学会 (1983 年～現在)、日本リウマチ学会 (1984 年～現在)、日本臨床免疫学会 (1984 年～現在)、日本臨床リウマチ学会 (2017 年～現在)、厚生労働省難治性血管炎調査研究班 (2003 年～現在)	有	血管炎症候群に対する分子標的薬の有用性に関する臨床研究、原発性血管炎における症例集積研究	有	埼玉医科大学 4 年生の系統講義の免疫ユニットの中の、血管炎症候群の講義を担当
神田祥一郎	東京大学小児科	日本小児腎臓学会	有	小児科学、腎臓病学	有	日本小児腎臓病学会	有	MPA を有する小児患者の診療を行っている	有	研修医や小児科専攻医に向けて本診療ガイドラインを参考にしながら臨床教育を行っている
倉沢隆彦	埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科		有	リウマチ学 (2007 年～現在、リウマチ性疾患全般の診療と臨床研究)	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、小児リウマチ学会、臨床免疫学会	有	原発性血管炎における症例集積研究	有	医学部学生授業 (血管炎症候群について)、初期研修医、専修医教育
駒形嘉紀	杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科		有	リウマチ膠原病内科学	有	日本リウマチ学会、日本腎臓学会、厚生労働省難治性血管炎の医療水準・患者 QOL 向上に資する研究班	有	EGPA を含む ANCA 関連血管炎の、発症メカニズムに関する基礎研究・臨床症状や治療法に関する臨床研究 PAN, MRA の臨床症状や治療法に関する臨床研究	有	本学の学部学生・大学院学生に対する EGPA や PAN を含む血管炎症候群および APS, MRA に関する講義・研究指導
佐田憲映	高知大学医学部 臨床疫学講座	日本腎臓学会 日本リウマチ学会	有	リウマチ膠原病学、腎臓病学、臨床疫学	有	日本リウマチ学会、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本臨床疫学会、米国内科学会、日本臨床免疫学会、厚生労働省難治性疾患克服研究事業「難治性血管炎に関する調査研究」班、	有	ANCA 関連血管炎に関する臨床研究、関節リウマチに関する臨床研究	有	医学部生を対象とした血管炎症候群に関する講義、臨床実習指導

					AMED: 難治性血管炎診療のエビデンス構築のための戦略的研究班、AMED: ANCA 関連血管炎の新規治療薬開発を目指す戦略的シーズ探索と臨床のエビデンス構築研究班					
関谷潔史	国立病院機構相模原病院アレルギー科	日本アレルギー学会 日本呼吸器学会	有	アレルギー学、呼吸器学	有	日本アレルギー学会、日本呼吸器学会、国際喘息学会 日本・北アジア部会	有	EGPA における mepolizumab の臨床効果の検討	無	
谷口正実	国立病院機構相模原病院アレルギー科	日本アレルギー学会 日本呼吸器学会	有	呼吸器学、アレルギー学	有	日本アレルギー学会、日本呼吸器学会	有	EGPA のみ、臨床と臨床研究に従事 ほかの領域は臨床、基礎研究ともに従事せず	有	日本アレルギー学会、日本呼吸器学会、医師会主催講演会、アレルギー学会セミナー（相模原臨床アレルギーセミナー）において、専門医向けの教育講演（EGPA に関してのみ）年 20 回程度誌呼応
堀場 恵	東京女子医科大学脳神経内科	日本神経学会	有	神経学	有	日本内科学会、日本神経学会、日本リウマチ学会、日本末梢神経学会、厚生労働省難治性疾患等政策研究事業 難治性血管炎に関する研究調査	有	血管炎性ニューロパチーに関する臨床研究を行っている	有	東京女子医科大学の学生に血管炎と関連する神経疾患の教育をしている

●PAN（敬称略，50音順，*：WG長）

氏名	所属	推薦学会	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論		本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属		本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事		本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事	
池田高治	東北医科薬科大学皮膚科		有	リウマチ学、皮膚科学	有	日本皮膚科学会、日本内科学会、日本リウマチ学会、日本アレルギー学会、日本臨床免疫学会、日本研究皮膚科学会、日本皮膚免疫アレルギー学会、日本臨床皮膚科医会、厚生労働科学研究費補助金難治性血管炎に関する調査研究班、日本皮膚科学会新血管炎・	有	皮膚動脈炎（皮膚型結節性多発動脈炎）の臨床研究 ARAMIS に参加	有	東北医科薬科大学学生に対して皮膚科学講義の一部を担当

						血管障害診療ガイドライン改訂委員会				
池谷紀子	杏林大学医学部 腎臓・リウマチ 膠原病内科		有	リウマチ学、腎臓内科学	有	日本リウマチ学会、日本腎臓学会	無		有	医学部学生 講義および臨床実習
石黒直子	東京女子医科大学 皮膚科		有	皮膚科学	有	日本皮膚科学会	有	皮膚動脈炎における炎症所見の動態と長期予後の検索	有	医学部4年生：皮膚血流障害・血管炎
伊藤 聡	新潟県立リウマチセンターリウマチ科	日本リウマチ学会	有	リウマチ学、腎臓病学	有	日本内科学会、日本リウマチ学会、日本腎臓学会、日本免疫学会、日本臨床免疫学会、難治性血管炎に関する調査研究班	有	APS、EGPA、PAN、MRA/RVの治療	有	新潟大学医学部医学科の学生対象に、RA、MRA (RV) の治療を講義。新潟県立新発田病院看護専門学校で、APS、EGPA、PAN、MRA/RV の講義
小寺雅也	独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 JCHO (ジェイコー) 中京病院		有	皮膚科学、リウマチ学	有	日本皮膚科学会、日本リウマチ学会	有	皮膚動脈炎に関する臨床研究	無	
要 伸也*	杏林大学医学部 腎臓・リウマチ 膠原病内科	日本腎臓学会	有	腎臓学、リウマチ学	有	日本腎臓学会、日本リウマチ学会	無		無	
鈴木美紀	東京女子医科大学 脳神経内科	日本神経学会	有	脳神経内科学	有	日本神経学会、難治性血管炎に関する調査研究班 PAN 班 (CQ1-2, CQ1-3)	無		無	
田中麻衣子	県立広島病院皮膚科 (広島大学病院皮膚科)		有	皮膚科	有	日本皮膚科学会、日本皮膚科学会新血管炎・血管障害診療ガイドライン改訂委員会	無		無	
中野直子	愛媛県立中央病院	日本小児リウマチ学会	有	小児科 (小児リウマチ学)	有	難治性血管炎に関する調査研究班 中小型血管炎臨床分科会	有	小児期発症結節性多発動脈炎の全国調査	有	愛媛大学医学部の講義対象は4年生で小児期リウマチ性疾患の分野
南木敏宏	東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野	日本リウマチ学会	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働省難治性疾患等政策研究事業 難治性血管炎に関する研究調査	無		有	東邦大学の学生に、血管炎を含めた膠原病の教育をしている
萩野 昇	帝京大学ちば総合医療センター 第三内科学講座 (血液・リウマチ)		有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、米国リウマチ学会、日本臨床免疫学会に所属している	無		無	

●MRA/RV (敬称略, 50音順, * : WG長)

氏名	所属	推薦学会	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			有	本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	有	本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	有	本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	有	本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事
安倍能之	順天堂大学医学部膠原病内科		有	膠原病・リウマチ内科学	有	日本リウマチ学会	有	PAN患者の予後予測因子の研究 (Mod Rheumatol. 2018 Mar;28(2):308-312) MRA臨床個人調査票に関する研究 (Mod Rheumatol. 投稿中)	有	卒後教育担当
池田高治	東北医科薬科大学皮膚科		有	リウマチ学、皮膚科学	有	日本皮膚科学会、日本内科学会、日本リウマチ学会、日本アレルギー学会、日本臨床免疫学会、日本研究皮膚科学会、日本皮膚免疫アレルギー学会、日本臨床皮膚科医会、厚生労働科学研究費補助金難治性血管炎に関する調査研究班、日本皮膚科学会新血管炎・血管障害診療ガイドライン改訂委員会	有	皮膚動脈炎（皮膚型結節性多発動脈炎）の臨床研究 ARAMIS に参加	有	東北医科薬科大学学生に対して皮膚科学講義の一部を担当
川上民裕	東北医科薬科大学皮膚科		有	皮膚科学	有	日本皮膚科学会、厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎に関する調査研究班、難治性血管炎診療のCQ解決のための多層的研究、難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究、厚労省難治性血管炎に関する調査研究班中小型血管炎分科会	有	PANに関しては皮膚に限局する皮膚動脈炎に関してRCT論文を中心とした新MINDS方式に準じた作業を行った。MRAでは、皮膚科医からみた治療に関してRCT論文を中心とした新MINDS方式に準じた作業を行った	無	
小林正樹	東京女子医科大学脳神経内科	日本神経学会	有	脳神経内科学	無		無		無	

田村直人*	順天堂大学医学部膠原病内科	日本リウマチ学会	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、日本臨床免疫学会、日本臨床リウマチ学会	有	悪性関節リウマチの臨床的後方視的観察研究、ANCA 関連血管炎に対するトシリズマブの医師主導治験、ANCA 関連血管炎の関連遺伝子研究、重症型 ANCA 関連血管炎に対する血漿交換療法の臨床研究	有	医学部系統講義「全身性血管炎」「関節リウマチ」、大学院博士課程講義「関節リウマチ」、大学院修士課程講義「自己免疫疾患」
土橋浩章	香川大学医学部血液免疫呼吸器内科学講座	日本リウマチ学会	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働省難治性疾患等政策研究事業 難治性血管炎に関する研究調査、AMED 難治性血管炎診療の CG 解決のための多層的研究	無		有	香川大学の学生に血管炎を含めたリウマチ学の講義をしている
林 太智	筑波大学附属病院・株式会社日立製作所ひたちなか総合病院		有	内科学、リウマチ学	有	日本内科学会、日本リウマチ学会、日本臨床免疫学会 難治性血管炎に関する調査研究班、水戸地区血管炎研究会	無		無	

◆アドバイザー

役割	氏名	所属	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	疫学、診療ガイドライン作成方法論	本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	公益財団法人日本医療機能評価機構 Minds 運営委員長、日本医学会連合診療ガイドライン検討委員、厚生労働科学研究「診療ガイドラインの今後の整備の方向性についての研究」(2018-9年度)代表	本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	主要疾患の診療ガイドラインの更新状況・質評価、診療ガイドラインの推奨の実施状況と臨床アウトカムへの影響：リアルワールドデータを用いた疫学研究、診療ガイドライン作成における患者参加の推進、等	本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事	大学院講義：文献検索法、文献評価法、健康情報学 I、EBM・診療ガイドライン特論 医学部講義：臨床実習レビュー
全般的指導	中山健夫	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野	有	疫学、診療ガイドライン作成方法論	有	公益財団法人日本医療機能評価機構 Minds 運営委員長、日本医学会連合診療ガイドライン検討委員、厚生労働科学研究「診療ガイドラインの今後の整備の方向性についての研究」(2018-9年度)代表	有	主要疾患の診療ガイドラインの更新状況・質評価、診療ガイドラインの推奨の実施状況と臨床アウトカムへの影響：リアルワールドデータを用いた疫学研究、診療ガイドライン作成における患者参加の推進、等	有	大学院講義：文献検索法、文献評価法、健康情報学 I、EBM・診療ガイドライン特論 医学部講義：臨床実習レビュー
文献検索指導	辻本 康	協和会協立病院腎臓・透析センター 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療疫学分野	有	腎臓病学、臨床疫学	有	日本腎臓学会、日本透析医学会、日本臨床疫学会、Cochrane Japan	無		無	

	宮脇義亜	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療疫学分野	有	リウマチ学、腎臓病学	有	日本内科学会、日本リウマチ学会、日本腎臓学会、日本透析医学会	<input type="checkbox"/> Nakano Y, Miyawaki Y, Sada KE, Yamamura Y, Kano Y, Hayashi K, Watanabe H, Matsumoto Y, Kawabata T, Wada J. Development of Hypertrophic Pachymeningitis in a Patient With Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-Negative Eosinophilic Granulomatosis With Polyangiitis. J Clin Rheumatol. 2019 Aug;25(5):e61. ・ 宮脇 義亜, 佐田 憲映. 血管炎(第2版)-基礎と臨床のクロストーク- 最新の研究トピックス 臨床研究の進歩 ANCA 関連血管炎に対する寛解導入療法 RemIT-JAV、RemIT-JAV-RPGN 日本臨床 (0047-1852) 76 巻増刊 6 血管炎(第2版) Page599-602(2018.07) <input type="checkbox"/> 宮脇 義亜, 佐田 憲映. ANCA 関連血管炎-最近の話題-新規治療-アレルギーの臨床 (0285-6379) 36 巻 5 号 Page442-445(2016.05) <input type="checkbox"/> 宮脇 義亜, 佐田 憲映, 榎野 博史. 新規指定難病としての自己免疫関連腎炎の病態 臨床免疫・アレルギー科 (1881-1930) 65 巻 1 号 Page78-82(2016.01) <input type="checkbox"/> Miyawaki Y, Katsuyama T, Sada KE, Taniguchi K, Kakio Y,	無	
--	------	-----------------------------	---	------------	---	--------------------------------	--	---	--

							Wada J Development of intracerebral hemorrhage in the short-term clinical course of a patient with microscopic polyangiitis without neurological symptoms at diagnosis: an autopsy case. GEN Case Reports. 2016	
--	--	--	--	--	--	--	---	--

◆事務局

役割	氏名	所属	専門		所属学会・研究会		研究		教育	
			本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論		本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属		本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事		本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事	
事務局員	佐田憲映	高知大学医学部 臨床疫学講座	有	リウマチ膠原病学、腎臓病学、臨床疫学	有	日本リウマチ学会、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本臨床疫学会、米国内科学会、日本臨床免疫学会、厚生労働省難治性疾患克服研究事業「難治性血管炎に関する調査研究」班、AMED：難治性血管炎診療のエビデンス構築のための戦略的研究班、AMED：ANCA関連血管炎の新規治療薬開発を目指す戦略的シーズ探索と臨床的エビデンス構築研究班	有	ANCA関連血管炎に関する臨床研究、関節リウマチに関する臨床研究	有	医学部生を対象とした血管炎症候群に関する講義、臨床実習指導
	長坂憲治	青梅市立総合病院 東京医科歯科大学 非常勤講師	有	リウマチ学	有	日本リウマチ学会 厚労省難治性血管炎に関する調査研究班 AMED 難治性血管炎診療のCQ解決のための多層的研究班	無		無	